

Philosophy and Technology on the Horizon of Hope

哲学がAIを含む先端技術をどのように理解し、また先端技術がどのような新しい哲学を必要としているのかを、アジア・アフリカから考える。その際、希望という地平を開くことで、単なる能力主義に陥ることのない、新しい社会的想像について考える。

開催日時：2026年2月2日（月）9:00 – 17:30

会場：東京大学本郷キャンパス
国際学術総合研究棟1階 文学部三番大教室

言語：日本語／英語（日本語同時通訳）

プログラム

9:00-9:20 Opening Remarks

中島隆博（東京大学教授、P4NEXTプロジェクトリーダー）
出口康夫（京都大学教授、京都哲学研究所共同代表理事）
納富信留（東京大学教授）

9:20-9:50

Yuk Hui (Professor at Erasmus University Rotterdam)

9:50-10:20

Kim Hang (Professor at Yonsei University)

10:20-10:30 Break

10:30-11:00

河野哲也（立教大学教授）

11:00-11:30

稻谷龍彦（京都大学教授）

11:30-11:40 Break

11:40-12:40 Round Table

司会 出口康夫

14:00-15:00

吉藤オリィ（オリィ研究所 所長）
永廣征人（オリィ研究所 OriHime秘書）

15:00-15:30

吉村隆（経団連総合政策研究所 事務局長）

15:30-15:40 Break

15:40-16:40 Round Table

司会 中島隆博

16:40-17:20 Wrap Up Discussion

司会 納富信留

17:20-17:30 Closing Remark

中島隆博・出口康夫・納富信留

要事前登録
参加登録はこちらから ►
(1月30日13時締切)



定員に達し次第締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください。

東京大学 東洋文化研究所P4NEXT
主催： 東京大学 文学部・大学院人文社会系研究科
一般社団法人 京都哲学研究所